

| | | | |
|--|--|---------------------------------------|---------------|
| 科目名：社会福祉概論 (Social Welfare) 履修年次/時期：1年次 後期 授業形態：講義 担当教員：林田丞太 | | 必 | 1単位 (45時間) |
| 学修目的 | 人生、明日ナニが起こるかわかりません。個人の頑張りだけではどうしても乗り越えることのできない問題に直面することもあります。そのとき人を支えるのは誰でしょう？家族、友人だけでは支えきれないこともあります。それを自己責任として行政が見放すことは許されるのでしょうか？このような問題について考えていくのが社会福祉概論です。人が少しでも幸せに暮らしていくために必要な学修と言い換えることもできます。したがって患者さんだけの問題ではなく、自分自身の問題でもあります。さらに、医療職を目指すみなさんならば、より深く考え学修すべき科目でもあるのです。自分の将来のために学修するという目的を持って取り組んでください。 CP1,CP2に関連します。 科目 No.KSI-124 | | |
| この科目が目的としているDP | 1. 医療専門職としての倫理観を有する。 | (1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。 | ○ |
| | | (2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。 | |
| | 2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。 | (1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。 | |
| | | (2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。 | |
| | 3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。 | (1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。 | ○ |
| (2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。 | | ◎ | |
| | (3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。 | | |
| | ◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP | | |
| 到達目標 | ① 看護師を目指す学生が法、社会福祉制度を学ぶ目的を説明できます。 ② わが国の社会保険を列挙し、それぞれについて説明できます。 ③ 生活保護制度を詳しく説明できます。 ④ 児童福祉制度の概要を説明できます。 ⑤ 障害者福祉制度の概略を説明できます ⑥ 超高齢社会の問題を指摘し、高齢者福祉の内容を説明できます。 | | |
| 授業概要 | 配布プリントにそって、講義形式で進めます。 授業の途中でも不明な点等があれば、質問してください。 講義中に質問することもあります。その際は、正解や自分の意見を挙手し答えてください。評価に加点します。 | | |
| 評価方法 | 定期試験 100% (講義中の発言点を加算することがあります) 試験に対するフィードバックは掲示で行う。 | | |
| 予習・復習時間 | 【予習】1.9時間：教科書に目を通す 【復習】1.9時間：プリントの復習、不明な箇所を教科書で確認 | | |
| 教科書 | 1. 新体系 看護学全書 健康支援と社会保障制度③ 『社会福祉』（メチカルフレンド社） 2. オリジナル配布プリント | | |
| 参考書 | 参考書ではありませんが、ニュースをテレビで見たり、スマホで読む習慣をつけてください。 | | |

| | |
|-------------|---------------------------------|
| | 社会福祉に関連する大切な情報が手に入り、国試にも役立ちます。 |
| オフィス 連絡先 | 講義終了後 および 指定のメールアドレスにメールしてください。 |

| 実施回 | 授業計画 | 予習・復習・キーワード | 担当 |
|-------|--|---|----|
| 1 (/) | <p>法、社会福祉制度を学ぶ意義</p> <p>① 年齢、日常生活と法律の関わりを言える。</p> <p>② 社会福祉に関する憲法上の要請を説明できる。</p> | <p>〔キーワード〕</p> <p>胎児と人、契約の種類、債務と債権、 憲法 25 条、生存権、</p> <p>〔事後学習〕 講義の振り返り学修</p> | 林田 |
| 2 (/) | <p>社会保険制度 1</p> <p>① 医療保険制度の概要を説明できる。</p> <p>② 介護保険制度の概要を説明できる。</p> | <p>〔事前学習〕 教科書</p> <p>〔キーワード〕 国民皆保険、被用者保 険、国民健康保険、後期高齢者医療制 度、要介護認定、給付内容、地域支援</p> <p>〔事後学習〕 講義の振り返り学修</p> | 林田 |
| 3 (/) | <p>社会保険制度 2</p> <p>① 年金保険制度の概要を説明できる。</p> <p>② 雇用保険制度の概要を説明できる。</p> <p>③ 労働者災害補償保険制度の概要を説明できる。</p> | <p>〔事前学習〕 教科書</p> <p>〔キーワード〕 国民年金、厚生年金、 障害・遺族・老齢年金、求職者給付、 雇用保険 2 事業、業務災害、通勤災害</p> <p>〔事後学習〕 講義の振り返り学修</p> | 林田 |
| 4 (/) | <p>生活保護制度</p> <p>① 基本原理と原則を列挙し、説明できる。</p> <p>② 8 扶助を列挙し、詳しく説明できる。</p> <p>③ 生活保護の現状に関する概要を説明できる。</p> | <p>〔事前学習〕 教科書</p> <p>〔キーワード〕 貧困 5 大要因、自立と 支援、憲法 25 条、4 原理、4 原則、 子供の貧困、</p> <p>〔事後学習〕 講義の振り返り学修</p> | 林田 |
| 5 (/) | <p>児童福祉制度</p> <p>① 児童福祉の確率と理念について説明できる。</p> <p>② 児童虐待防止について説明できる。</p> <p>③ 児童福祉施設と障害児福祉の概要を説明できる。</p> | <p>〔事前学習〕 教科書</p> <p>〔キーワード〕 児童憲章、児童福祉 法、社会手当、児童虐待防止法、児 童相談所、児童福祉施設、障害児通園 施設、障害児教育施設、児童委員</p> <p>〔事後学習〕 講義の振り返り学修</p> | 林田 |
| 6 (/) | <p>障害者福祉制度</p> <p>① 障害者基本法の理念を言える。</p> <p>② 3 障害者福祉法の施策を説明できる。</p> <p>③ 障害者総合支援法の要点を説明できる。</p> | <p>〔事前学習〕 教科書</p> <p>〔キーワード〕 ノーマライゼーショ ン、手帳、自立支援医療、入院形態、 自立支援給付、地域生活支援事業、障 害者虐待防止法</p> <p>〔事後学習〕 講義の振り返り学修</p> | 林田 |
| 7 (/) | <p>高齢者福祉制度</p> <p>① 超高齢社会の問題点を指摘できる。</p> <p>② 老人福祉施策と老人福祉施設の特徴を言える。 社会福祉の今後</p> <p>③ 財政と国民負担の関係を説明できる。</p> | <p>〔事前学習〕 教科書</p> <p>〔キーワード〕 生産人口、孤独死、成 年後見制度、民生委員、老人福祉施設、 消費税、国民負担率、国の謝金</p> <p>〔事後学習〕 講義の振り返り学修</p> | 林田 |
| 8 (/) | <p>振り返り学習</p> | | 林田 |